



実践学園同窓会会長就任のごあいさつ

実践学園同窓会会長 黒谷 邦男

実践学園同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は同窓会の諸活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、実践学園同窓会会長を仰せつかりました、31期生(昭和54年卒)の黒谷邦男でございます。歴史と伝統ある実践学園同窓会会長の大役を私が担うことは、大変身に余ることですが、同窓会および母校発展のため、微力ながら尽力して参ります。

実践学園同窓会は、会員相互の親睦向上と母校発展への寄与を目的として活動しています。近年の卒業生の活躍は目覚ましいものがあり、サッカー、バスケットボール、卓球などのスポーツ界をはじめ、芸能、ビジネスなど、多方面で実績を挙げています。そして、進学実績では難関大学合格者を多数輩出し、多くの部活動で素晴らしい成果を挙げております。

来年度は創立100周年を迎え、益々同窓会の活動を強固なものにして参りたいと存じます。そのためにも若い世代の方々にも役員として、是非力を貸していただきたいと考えております。顧問の先生や先輩、担任の先生などを通じてお申し出ください。

今後も同窓会および母校実践学園の益々の発展のため、役員一同、誠心誠意取り組んで参りますので、変わらぬお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。末筆ながら、同窓生皆様のご健勝とご多幸を祈念し、就任のあいさつとさせていただきます。